

Story

開発までのストーリー

Isabel Healthcareは、現在はグローバルに展開するコンテンツ提供企業です。しかし、設立当初は小さなスタートアップでした。設立のきっかけは、その企業名ともなっている「Isabel」という3歳の女の子でした。

Why the name Isabel?

「Isabel」は何かの略語ではなく、このツールの開発に影響を与えた一人の女の子の名前です。

1999年、3歳だったIsabel Maudeは、水痘を発症した際に致命的な誤診を受けました。水痘は担当医によって見逃され、その後壊死性筋膜炎と毒素性ショック症候群へと進展しました。この誤診により、IsabelはPICUでの1ヵ月を含む2ヵ月ものあいだ、多臓器不全と心停止から生き残るために苦しみ続けました。大きな困難を乗り越え、約20年後に再建手術を受けたIsabelは、優秀な成績で学校を卒業し、今ではロンドンでキャリアを積み活躍しています。この生命を脅かす困難を生き抜いたことで、彼女は人生を精一杯生きる決意をしました。



The inspiration behind the tool

彼女の苦しみは、かわった医師のうちのたった一人でも「他に何か可能性はあるだろうか?」と考えていたら生まれなかったかもしれません。Isabelの二次感染は、手遅れの状態になってようやく発見されました。



医師の臨床推論を支援するツールのアイデアは、Isabelの退院から数週間後、Isabelの両親であるJasonとCharlotteが誤診をした病院を訪れたときに思いつきました。病院側は、医学的知識の欠如 (clinical ignorance) が原因だと主張しました。もしもIsabelを診察した若手医師たちが、壊死性筋膜炎が十分に証明されている水痘の合併症の一つであることを知らなかったのだとすれば、テクノロジーが彼らに支援の手を差し伸べることができるかもしれないとIsabelの両親は思ったのです。

その後、Jason Maudeは、法的措置をとるかわりに、臨床医が診断を行う際の意思決定をサポートする実用的で使いやすいツールを設計し、構築するための組織とチームの設立にキャリアを捧げました。

最初は小児疾患のために設計されたこのツールは、2006年には成人と小児の両方を対象として利用できるようになったのです。

Price

ご利用価格

1年間のご利用料金【2024年価格】

個人契約 28,050 円 (税込)

施設契約 詳しくは南江堂洋書部または
お近くの医学専門書店様へお問い合わせください

More Information



Isabel

特設ページ公開中!

FAQの回答やユーザーレビューの続きがご覧いただけます。製品パンフレットのダウンロード、BBC The One Show 放映動画もこちらから!

ご注文も
こちらから
どうぞ

<https://www.nankodo.co.jp/foreign/isabel/index.html>

Isabel 南江堂

検索



可能性を見逃さない
そんな願いを込めて Isabel は生まれました

NANKODO 南江堂洋書部

Tel : 03-3811-9957 Fax : 03-3811-5031
〒113-8410 東京都文京区本郷3丁目42番6号
Email : adv-yosho@nankodo.co.jp

NANKODO

南江堂洋書部

「診察時間が短くなる・楽になる」ための製品ではありません
「命の危機を見逃さない」そのための製品です

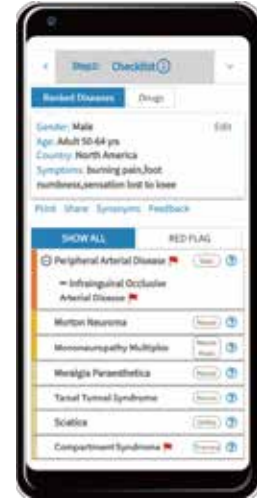
Isabel

診断における意思決定をサポートする
医師のためのオンラインツール



About Isabelとは

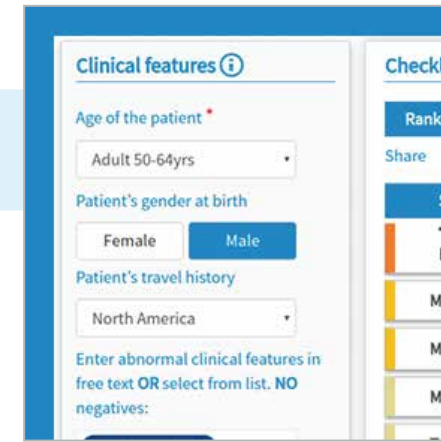
世界中の臨床医によって利用される、診断決定支援システム(DDx)。機械学習によって構築された疾患データベースをもとに、入力された症状や徴候から鑑別診断リストを作成します。インターネットに繋がる環境下であればパソコンでもスマートフォンでも利用可能です。



How To Use Isabelの使い方

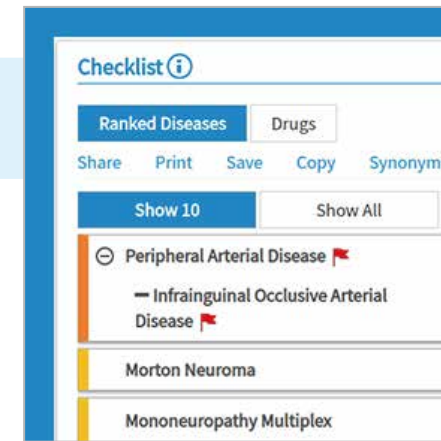
Step 1 症状・患者情報を入力

症状や徴候、患者の年代、性別、渡航履歴などを入力します。



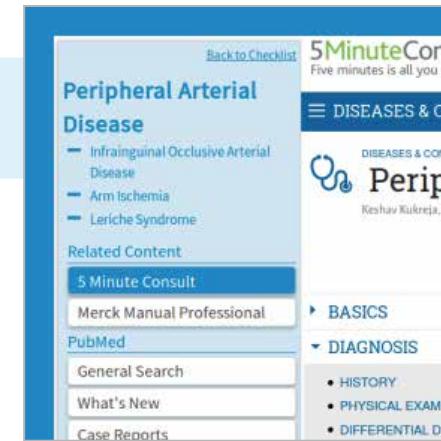
Step 2 鑑別診断リストが出る

関連する鑑別診断のリストが表示されます。リストは、「Show 10 (上位10項目を挙げる)」「Red flags (緊急性の高い疾患に絞る)」「Show all (可能性がある疾患すべてを挙げる)」の3つのパターンで閲覧できます。「Drugs」のボタンをクリックすると、副作用として該当症状をもたらす薬剤のリストも提示されます。専門領域でソートすることもできます。



Step 3 疾患の詳細情報へのリンク

5 Minute ConsultやMerck Manual Professionalなどの関連コンテンツや、PubMedや関連画像のリストが表示され、一覧から簡単に各疾患の詳細な情報へ飛ぶことができます。



施設向けトライアル受付中

30日間の無料トライアルをご利用頂けます！
トライアルご希望の場合は、簡単な確認事項がございますので弊社までお問い合わせください。
※アクセス設定までおよそ3~4週間かかります

FAQ よくあるご質問

Q1. どのような場合にIsabelを使用すべきですか？

A1. Isabelは、患者の診断が不確実である場合に使用できます。例えば、救急部門を受診した後に帰宅した患者が、再度、症状が悪化して受診した場合。または、治療に対して反応を示さない患者や、非特異的な診断を受けた患者など。Isabelは可能性のある選択肢をリストで提示しますが、それぞれの確度の高さを判断するのは利用者ご自身となります。

Q2. Isabelでは鑑別診断リストをどのようにランク付けしていますか？

Q3. 症状や徴候を入力する順序はリストの結果に影響しますか？

Q4. どのような症状を入力できますか？

Q5. 同様の診断支援システムとIsabelが異なる点はどのようなところですか？

回答は
特設ページにて
公開中！



Testimonials ユーザーレビュー



以前、関節痛と下痢を呈した患者が当院を受診しました。別のクリニックで診察を受けたものの、診断がついていませんでした。Isabelを使用したところ、エルシニア感染症 (Yersinia Enterocolitica) が鑑別リストのトップの1つに挙げられました。私自身では想起していなかった診断でした。患者のデータ、臨床的特徴、関連する論文を確認した後、これが患者の確定診断であると確信しました。私は、診断上の決定を求められた際には、頻繁にIsabelを使用しています。患者に対しても、私がどのようなことを行っているか、Isabelが何を示しているのかを説明し、Isabelが提示する診断の可能性について患者と話し合っています。

Lawrence Sprecher 医師
Midelfort Clinic, Mayo Health System

Validation 数字でみるIsabel

96%

鑑別診断リストの高い正確性

Isabelの正確性の高さについては、複数の研究結果で示されています。96%の利用において、実際の疾患名が鑑別診断リストに含まれる結果とされています。

+33%

臨床推論能力の向上

米国および英国の複数の医科大学を対象とした無作為化試験において、Isabelを利用することで、医師の臨床推論能力を33%向上させることが示されました。Isabelが実用的なツールであることを示す重要な結果です。

1:10

想起しなかった疾患をリストアップ

重要な疾患を臨床医に想起させることで、診療をより確実なものとするために、Isabelは有効とされています。Isabelが使用されたケースのうち約10分の1の割合で、臨床医が考慮しなかった疾患をリストに挙げました。

#1

高いレビュー評価

複数の第三者レビューにおいて、Isabelは数ある診断支援システムの中で1位にランクされています。